

トマト栽培では誰にも負けたくない！

海部農林水産事務所農業改良普及課

氏 名 渡邊 成浩さん
経営類型 施設野菜（トマト）
市町村 弥富市



1. 経営概要

- (1) 経営規模 ハウス：50 a、水田：75 a
- (2) 労働力 本人、父、母、祖父、祖母
- (3) 販 売 農協出荷

2. 就農までの経緯

中学の時、自分が作ったトマトを「おいしい」と言ってくれた人たちに、もっと食べてもらいたいとの思いから、家業のトマト栽培を継ぐことを決意しました。

県立佐屋高校を卒業後、平成 26 年 4 月から 1 年間、滋賀県にあるタキイ研究農場付属園芸専門学校で実践的な野菜栽培全般を学びました。平成 27 年 4 月から就農し、現在、家族 5 人でトマト栽培を営んでいます。

3. 現在の取組

品種は「りんか 409」、「麗容」及び「桃太郎はるか」で、経験豊富な父親から栽培について学んでいる最中ですが、より早く栽培技術を習得できるよう、専門学校で教えてもらった「見る」、「観る」、「看る」の 3 つの目で、葉色、草勢、病気など、トマトの状態を細かく観察するよう心がけています。

農業（施設園芸）は、自分が頑張った分、収入として返ってくるので、モチベーションを高く維持することができます。

また、「JA あいち海部管内の若手トマト生産者の集まりである「海部トマト若手の会」にも積極的に参加し、地域の若手生産者と栽培技術などを学ぶとともに情報交換し、交流を深めています。

4. 将来の抱負

「専門学校で知り合った友人に負けないようにトマト栽培を行っていきたい。また、高品質で安全・安心なトマトを消費者に供給するのはもちろんのこと、収量の向上にも取り組んでいきたい。」と夢を語ってくれました。